

2021年度 一般社団法人 大曲青年会議所

基本方針

アカデミー委員会担当

副理事長 鈴木 亮太

行政においては地方創生を謳い、日本の活力は地方からと言われ、地域の活気は自らの手で創り出すことが求められています。現在、大曲JCは会員数の減少により活気に乏しく苦境に立たされております。少数でも活力を生み出していけるよう知恵を絞り、実践していく、精鋭無比な組織にしていくとともに、大曲JCが地域から厚く信頼され、私たち青年一人ひとりが大いに成長できる組織へと、常に進化し続けていく必要があります。

まずは、大曲JCがこれからも進化し続けるために、さらなる会員拡大は必要不可欠であり、同志の発掘と育成に全会員が一丸となって情報を共有し、行動することによって広域的な拡大を行います。そして、新しく仲間となった会員が志高いJAYCEEとして、積極的に関わることができる環境を作るために、JCの基本を学べるセミナー等を開催し、定期的にJCの理念や信条、目的を学ぶ機会を創出します。さらに、会員一人ひとりがJCという組織のみならず、地域や企業から信頼されるリーダーへと成長するために、現役会員を始め、諸先輩方や、地域の方々からの協力を得ながら自己研鑽を行い、人間としての資質を向上させる機会を創出します。また、自らが住み暮らす地域を牽引するリーダーとなるために、各地域の同志とともに情報の共有や事業の実施、地域の課題解決などをする関係を構築し、各種大会への積極的な参加を促し、JC活動や運動に率先して参加します。そして、各会員が青年経済人として将来的に八面六臂の活躍をするために、委員会の事業を通し、大曲JCや個々の企業において担う役割の大きさや責任の重さを学びます。

大曲JCで多くの人達と出会い、様々な経験と知識を身につけながら、友情、信頼、強い絆で結ばれた仲間とともに、頼られるリーダーになった会員達が、地域社会において積極的に先頭に立って活躍し活気と誇りある明るい豊かな社会を創造する原動力となります。